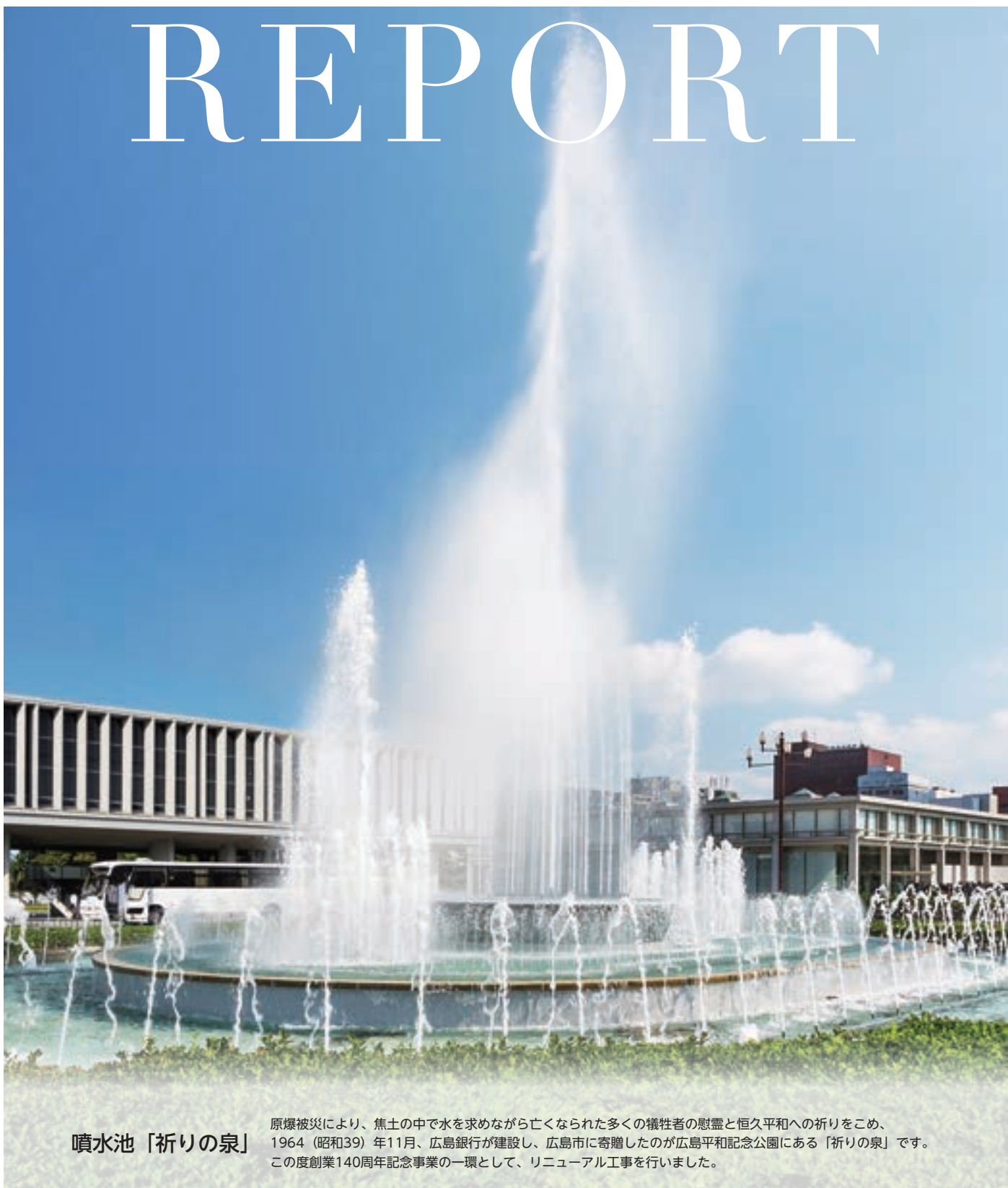


2018年9月期 ミニディスクロージャー誌（営業の中間ご報告）

HIROGIN REPORT



噴水池「祈りの泉」

原爆被災により、焦土の中で水を求めながら亡くなられた多くの犠牲者の慰霊と恒久平和への祈りをこめ、1964（昭和39）年11月、広島銀行が建設し、広島市に寄贈したのが広島平和記念公園にある「祈りの泉」です。この度創業140周年記念事業の一環として、リニューアル工事を行いました。

ごあいさつ

地域のお客さまと共に成長を続ける 『総合金融サービスグループ』を目指す



代表取締役会長
いけ だ こう じ
池田 晃 治

代表取締役頭取
へ や と し お
部谷 俊 雄

皆さま方には、平素より広島銀行に対し、ご理解とご支援を賜り、誠に有難うございます。

さて、このたび2018年9月期「ミニディスクロージャー誌」を作成いたしましたので、是非ともご高覧いただきますようお願い申し上げます。

地域金融機関を取り巻く経営環境は、人口や事業所数の減少が進む中で、低金利環境の長期化や他金融機関に加え、業種を越えた競争が激化する等、これまで経験したことのないほどの厳しい状況を迎えております。

このような状況下において、当行は「地域のお客さまと共に成長を続ける『総合金融サービスグループ』を目指す！～真のファースト・コール・バンクグループとなるために～」というスローガンの下、〈ひろぎんグループ〉の総力を結集し、現在進めている構造改革をさらに推し進めるとともに、お客さまニーズを起点とした付加価値営業の高度化に努めてまいります。

特に、お客さまの資産形成に資するアセットマネジメント業務分野においては、お客さまに関するあらゆる情報の把握に努めるとともに、ひろぎん証券との連携強化や相続・贈与・事業承継ニーズにお応えするシニア層向けビジネス等を通じて、これまで以上にお客さま本位の業務運営を実践してまいります。

また、金融デジタル化への対応等によりお客さまの利便性向上を図る等、FinTech分野への取組みも積極的に進めてまいります。

加えて、働き方改革の実践により、一人ひとりの労働生産性の向上およびワークライフバランスの実現を図るとともに、女性の活躍に向けた取組みの強化や高度な専門性を有した人材の採用等、ダイバーシティの推進にも積極的に取り組んでまいります。

さらに、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策やお客さま保護を目的とした振り込め詐欺未然防止への取組みに加え、社会貢献や環境保全等をはじめとするESGに関するあらゆる面で積極的に行動し、地域における存在価値を一層高めてまいります。

当行は、2018年11月に創業140周年を迎えました。これまで当行を支えてくださった地域のお客さまへの感謝の気持ちを忘れず、全てのステークホルダーから信頼される、頼りがいのある〈ひろぎんグループ〉を構築してまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

経営理念

経営 ビジョン

地域社会との強い信頼関係で結ばれた、頼りがいのある〈ひろぎんグループ〉を構築する

行動規範

ひろぎんグループは、5つの行動規範に基づく健全経営に徹します

- 1 地域社会と共に歩み、その発展に積極的に貢献します
- 2 お客さまのご満足とご安心の向上に取り組めます
- 3 企業価値の持続的な向上に努めます
- 4 明るく働きがいのある企業をつくります
- 5 高いレベルのコンプライアンスを実践します

中期計画2017

地域のお客さまと共に成長を続ける

『総合金融サービスグループ』を目指す!

～真のファースト・コール・バンクグループとなるために～

地域社会との
強い信頼関係で結ばれた、
頼りがいのある
〈ひろぎんグループ〉
を構築する

基本方針（中期計画の三本柱）

お客さまニーズを起点とした付加価値営業の
実践に基づく収益構造の改革

働き方改革の推進とチャレンジ精神に溢れる組織風土の醸成

地方創生への積極的なコミット

重点取組項目

付加価値の高いバンキング業務への取組強化

お客さまの資産形成ニーズ等の高まりに応える
アセットマネジメント業務への取組強化

収益基盤の強化

経営目標（2021年度目標）

親会社株主に帰属する
当期純利益
300億円以上

非金利収入比率
40%以上

連結ROE
6%程度

連結自己資本比率
10%以上

総預り資産残高（平残）
10兆円以上

コアOHR
50%台

CORPORATE DATA（2018年9月30日現在）

当行の概要

本店所在地 〒732-0804
広島市南区西蟹屋一丁目1番7号（仮店舗）
電話番号 (082) 247-5151
創業 1878年（明治11年）11月
資本金 545億73百万円
預金 7兆1,587億円
貸出金 5兆9,472億円
従業員数 3,500名
店舗数 国内本支店 151
（うち振込専用支店 1）
インターネット支店 1）
出張所 16
上海駐在員事務所
バンコック駐在員事務所
シンガポール駐在員事務所
ホームページ <https://www.hirogin.co.jp/>

グループネットワーク

子会社	ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業務
	しまなみ債権回収株式会社	債権の管理・回収業務
	ひろぎんリートマネジメント株式会社	資産運用業務
	ひろぎんカードサービス株式会社	クレジットカード業務
	ひろぎん保証株式会社	信用保証業務
	ひろぎんビジネスサービス株式会社	連結決算・印刷・製本業務
		担保不動産評価業務
		契約書精査業務
	ひろぎんウェルスマネジメント株式会社	保険代理業務
	エイチビー・アセット・ ファンディング・コーポレーション	ファクタリング業務
	ブルーインベストメント投資事業有限責任組合	投融資業務
	しまなみ価値創造投資事業有限責任組合	投融資業務
関連会社	ひろぎんリース株式会社	リース・オートリース業務

Toshio ^の Heya

地域のお客さまと共に成長を続ける
『総合金融サービスグループ』を目指してまいります。

座右の銘

至誠一貫

出会う人一人ひとりに、
誠心誠意まごころを持って
接したい



代表取締役頭取 ^{へ や と し お} 部谷 俊雄

頭取就任から大切にしている思い

頭取に就任して以降、一貫して、お客さま、株主さま、従事者、全てのステークホルダーの方々に対して、「夢」を与え続けることができる企業でありたいと思っています。そのために従事者には、お客さまや従事者同士においても、常に相手を思いやり、相手が何を必要としているかを考え、相手に寄り添うこと、お互いを理解するために徹底的に「対話」を繰り返すことを呼びかけています。



西日本豪雨被害に対する〈ひろぎん〉の支援



私たち地方銀行は、地域の皆さまがあってこそ銀行です。一日も早い復興をお手伝いし、観光地の活気を取り戻し、地域経済を活性化させ、人や企業が集まるまちづくりを支えていくことが大切だと考えています。そのためにも、個人や企業のお客さまそれぞれに最適な方法で支援させていただきます。型どおりではなく、現場でお聞きした一つひとつのお困りごとにきめ細かく対応し、全面的にご支援していきます。

140周年を迎え、次なる10年に向けた変化



これからの10年間は、IoTやFinTechの発展などで世の中が大きく変化すると同時に、私たち銀行の役割も大きく変わっていくことが予想されます。この変化の中には、新たな可能性やチャンスがたくさんあるはずです。お客さまのニーズの変化に素早く対応し、付加価値の高い最適なソリューションを提供し続ける銀行でありたいと考えます。そのためにも、従事者が高度な専門性を備えることはもちろん、失敗を恐れず、何事にも果敢にチャレンジする組織風土を確立していきます。

次なる10年に向けて、気持ちを新たにするとともに、気を引き締めて前に進んでいきたいと思えます。

皆さまへのメッセージ

私たちは常に、お客さまから真に信頼していただける、いつでも一番に相談していただける、「ファースト・コール・バンクグループ」でありたいと願っています。お客さまへの感謝の気持ちを忘れず、お客さまのニーズに基づくマーケットインの発想で、地域社会と深く関わっていきたくて考えています。

今後とも、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



〈ひろぎん〉のESG活動

事業活動を通じてESG課題を解決することで、地域と〈ひろぎん〉の持続的成長を実現します。

認識する 課題

- 森林伐採など環境破壊
- 豪雨災害など異常気象
- 少子高齢化
- 働き方改革
- グループガバナンス
- お客様の資産形成

主な取組み

E

nvironment

- 環境配慮型商品
- 環境配慮型の新本店ビルへ建替え
- 植樹、里山づくり
- ペーパーレス化の推進
- 地域の清掃活動

S

ocial

- 私募REIT組成等によるまちづくり支援
- 継続的な金融教育
- 健康経営宣言の策定と働き方改革
- 管理・監督職への女性登用
- 周年事業による社会還元

G

overnance

- グループ会社の再編
- 多様性のある役員体制
- お客様本位の業務運営の実践

Environment 環境

次世代へ豊かな自然環境を残すために、できることから着実に取り組んでいます。



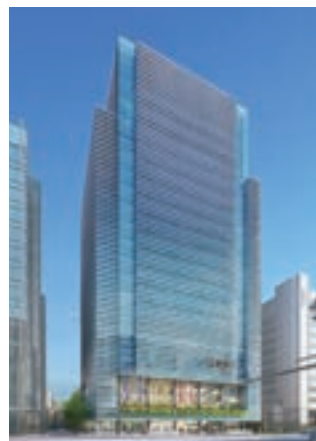
融資関連商品を通じた 環境負荷の軽減



再生可能エネルギー需要が高まる中、〈ひろぎん〉も環境に配慮した融資商品を取り扱っています。地球環境対応支援制度「エコ・ハーモニー」や〈ひろぎん〉太陽光発電向け専用融資制度など、お客様とともに地域の環境課題解決に向けた取組みを行っています。



環境配慮型の 新本店ビルを建設中



2021年1月に完成する予定の新本店ビルには、最新の環境技術を導入する計画で進めています。自然エネルギーを利用して建物自体が風を取り入れる「自然換気システム」、夏は涼しく冬は暖かい「地中熱利用」のほか、LED照明による省電力化や雨水利用による水資源の節約など環境に優しいオフィスビルを目指しています。

描く 将来像

効果

- 環境負荷の低減
- 豊かな自然環境の保持
- 自然環境に関する役職員の意識向上
- 地域再開発等による経済活性化
- 地域の金融リテラシー向上
- 自行のみならず地域企業への健康経営の啓蒙・普及
- 女性活躍による外部評価「MSCI日本株女性活躍指数（WIN）」採用
- グループガバナンスの強化
- 多様な知見を持つ社外役員の活躍
- 付加価値の高い商品・サービスの提供

地域経済の
活性化

地域社会の
発展・向上

地域の
環境保全

健全で
透明性の高い
経営体制の
確立

地域と広島銀行の
持続的成長



里山づくりと地域清掃活動

「ひろぎんの里山」では、2010年から5年間植樹活動を実施し、2015年からは下草刈り等の森林整備活動に継続して取り組んでおり、役職員の環境保護に対する意識向上の一助となっています。また、地域の清掃活動等には、新入職員を始め有志の役職員やその家族が積極的に参加しており、地域と〈ひろぎん〉の関係構築にもつながっています。



Social 社会

地域経済活性化に向けて、金融機関としてのノウハウを活かした課題解決に取り組んでいます。



まちづくりで 地域経済活性化を実現

〈ひろぎん〉本店ビル建替えを含む広島市内の再開発プロジェクトに計画段階から積極的に関与し、地域経済活性化に貢献しています。また、地銀初の私募REIT組成など地元の不動産を通じたまちづくり支援も行っています。

私募REIT（リート）とは…非上場の不動産投資信託のことです。投資家から集めた資金を不動産などに投資し、その賃料収入などから得られた利益を投資家に分配する仕組みで、資産の運用・管理を行うのが「資産運用会社」です。



「金融」をもっと身近に感じてもらいたい

生活になくてはならない「金融」を地域の皆さまにもっと身近に感じていただくため、金融教育を実施しています。小学生を対象とした「〈ひろぎん〉キッズ・マネースクール」では銀行内の見学や、お金の大切さと正しい使い方を学ぶ講座を実施しています。その他にも、地元の中・高生の職場体験学習を実施し、金融の仕組みを理解していただく機会を提供しています。

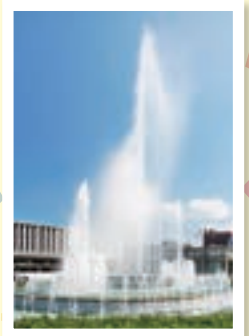


「〈ひろぎん〉」の 140周年記念事業

お客さまへの感謝の気持ちを込めて、
金融機関として地域経済活性化に
貢献するための事業に取り組みました。

平和記念公園内「祈りの泉」 全面リニューアル（広島市へ寄付）

原爆被災者の慰霊と平和への祈りを込めて当行が1964年に建設し、広島市に寄贈した「祈りの泉」を全面リニューアルしました。



応援ノート贈呈

学生の皆さまに「応援ノート」を贈呈。普段の学習に使用できるノートの中に、銀行の便利なサービスや活用術などを紹介しています。



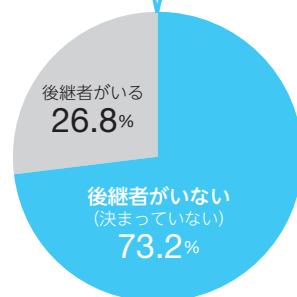


中小企業の後継者不足は喫緊の課題

少子高齢化が進む日本において中小企業の後継者不足は深刻な問題です。都道府県別の後継者不在率では広島県は全国第5位（73.2%）と他の地域に比べて中小企業の廃業リスクが高い地域との結果が出ています。「他県に比べて事業承継ニーズが強い地域」であり、〈ひろぎん〉の豊富な人財を活かしたM&A支援等でこの課題解決を実現してまいります。

M&A支援の詳細はP12をご参照ください。
POINT3 長年の経験に基づいた「プロ人財」によるM&A支援

全国第5位
(全国平均66.4%)



(出所：帝国データバンク)



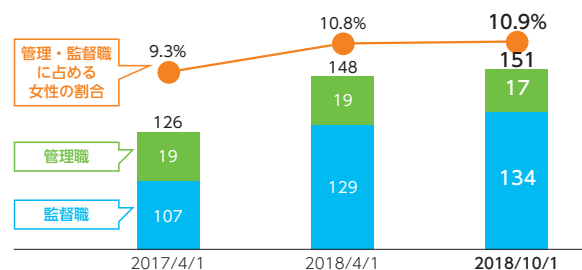
多様な人財が働きやすい組織づくり

多様な人財が力を発揮することで〈ひろぎん〉の企業価値を高めるために、積極的に働き方改革や従事者の能力向上のための取組みを行っています。特に働く女性の環境を充実させるために、家庭と仕事の両立を支援する制度を通じたキャリアアップ支援や広島県と共同で利用する認可事業所内保育施設を設立するなど積極的な女性活躍推進のための取組みも行っています。

女性の管理職・監督職への登用も積極的に行っており、MSCI 日本株女性活躍指数 (WIN) にも採用されました。



● 女性の管理職・監督職への積極登用 (単位：人)



大学生向け 金融セミナー

これから社会人として活躍する地域の大学生の皆さまに向けて、「金融リテラシーの向上」に資するセミナーを開催しました。



中高生対象の 金融講座・地元企業見学ツアー

地域の未来を担う学生の皆さまに、お金の大切さや金融の仕組みを知っていただく金融講座を開催しました。また併せて、地元の企業に親しみを持っていただくため、地元企業の工場見学等にご招待しました。



クラシック コンサート開催

地域の文化振興支援の一環として記念クラシックコンサートを開催し、地域の小・中・高校生、大学生の皆さまをご招待しました。



記念配当を実施

株主の皆さまの日ごろのご支援への感謝を込めて、記念配当を実施します。(詳細はP16をご参照ください。)



平成30年7月豪雨災害について 一日も早い復旧・復興を願って

記録的な豪雨による土砂災害や河川の氾濫がおり、人的・物的両面で甚大な被害をもたらしました。多くの尊い命が失われ、連日メディアで惨状が報じられました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された

方々に心よりお見舞いを申し上げます。私たちは地域金融機関として、復興に向けた支援について何ができるかを考え、以下の対応を行っています。

義援金

広島銀行およびグループ会社など役職員による寄付
7,578,473円

広島銀行およびグループ会社による寄付
60,000,000円

寄付先 広島県：**50,000,000円**
岡山県、愛媛県：各**5,000,000円**

お客さまからの義援金の受付

江田島市、呉市など各市町、日本赤十字社広島県支部 等 宛て

地域の被災者への支援対応

- ① 便宜的対応
 - ・無通帳、無印鑑（拇印で代用）での払出
 - ・無印鑑での通帳・キャッシュカードの再発行（再発行手数料免除）
 - ・汚損紙幣・硬貨の両替
 - ・災害影響により支払期日が経過した手形の取扱い
 - ・営業時間後の受付など柔軟な対応 他
- ② 「災害復旧特別融資」の創設
- ③ 「大雨災害に対するご相談窓口」の設置
- ④ 保険契約での災害救助法適用地域の特別取扱い
- ⑤ 被災者の貸金庫利用時の手数料免除
- ⑥ 「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」への対応
- ⑦ 被災者へのお見舞い、救援物資等の提供 他

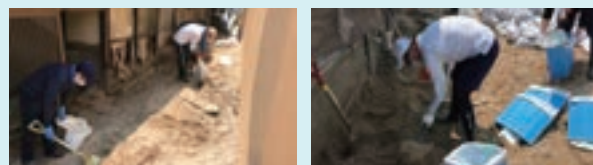
対策推進本部設置



ボランティア

被災地への従事者派遣 **延べ約300名**

※その他、従業員の自発的なボランティア参加



2018年10月 西日本豪雨復興支援ファンドの設立

当行は、地元被災県の金融機関とともに、被災された事業者の皆さまの事業継続・復興を支援させていただくため「西日本広域豪雨復興支援ファンド」に出資しました。

本ファンドは、被災地域の主要な金融機関が連携することにより、被災地域全域をカバーし、被災された事業者の皆さまの事業継続や再開、再建を支援してまいります。

ファンドの概要 (2018年10月31日現在)

名称	西日本広域豪雨復興支援ファンド投資事業有限責任組合
設立時ファンド金額	2,080百万円
組員構成	株式会社広島銀行、株式会社中国銀行、株式会社伊予銀行、株式会社愛媛銀行、株式会社日本政策投資銀行、REVICキャピタル株式会社、ロングブラックパートナーズ株式会社
設立日	2018年10月31日
存続期間	10年間
業務運営者	REVICキャピタル株式会社、ロングブラックパートナーズ株式会社

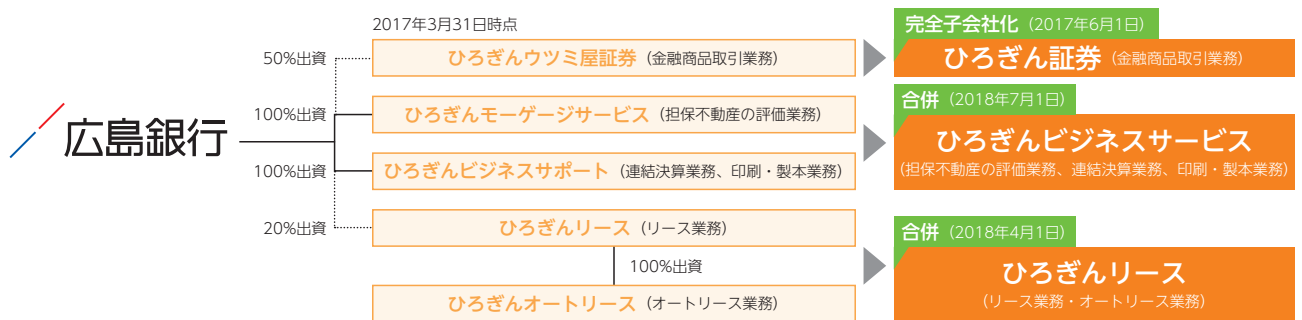
Governance ガバナンス

ガバナンスの強化と、お客さま本位の業務運営の実践に向けた取組みを積極的に展開しています。



グループ会社の再編

連結子会社・関連会社の再編を進めています。重複する業務の統一など業務の効率化を実現し、グループガバナンスを一層強化していきます。



様々な知見を持つ 社外役員による多様性

コーポレートガバナンス体制を強化するために、異なる知識・経験・能力を持った社外役員による経営への関与を高めています。2015年から女性の社外取締役、社外監査役各1名を選任し、経営陣のダイバーシティを推進することで議論の活性化を促進しています。

取締役	社内	代表取締役	
	社外	元・日本銀行広島支店長 広島市立大学教授 元・日本電信電話株式会社会長	<ul style="list-style-type: none"> 2015年6月、女性取締役1名選任 取締役の3割が社外取締役
監査役	社内	2名	
	社外	弁護士 公認会計士 元・(株)アンデルセン社長	<ul style="list-style-type: none"> 監査役5名中3名が社外監査役 社外監査役1名が女性



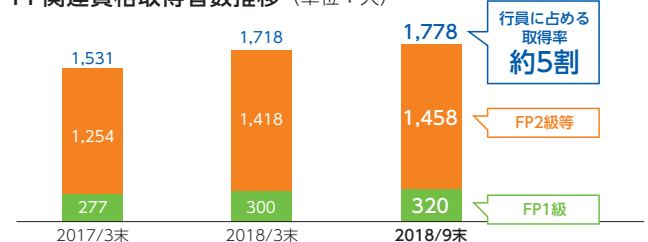
お客さま本位の業務運営の実践

持続可能な成長を続けるためにはお客さまに役立つ商品・サービスの提供が不可欠であると考え、お客さま本位の業務運営の実践に取り組んでいます。

取組方針の公表による役職員への意識浸透のみならず、グループ子会社のひろぎん証券との連携強化による商品ラインナップの充実を図っています。また、お客さまとの長期的な資産形成に関するリレーション能力を高めるためにFP関連資格の取得など高度な人財育成も行っています。

● 高度な専門性を有した人財の育成

FP関連資格取得者数推移 (単位: 人)



豊富な知識に基づいた最適な提案の実現

ひと味違う〈ひろぎん〉のお客さまサポート

付加価値の高い バンキング業務

当行はお客さまの経営力向上を全力でサポートし、お客さまと共に成長するためにコンサルティング業務に注力しています。

「いつも面白い提案をしてくれる!」「相談すれば何らかの解決策が出てくる!」と言われる銀行を目指し、「付加価値の高いバンキング業務」を実現してまいります。

POINT

〈ひろぎん〉はここが違う!

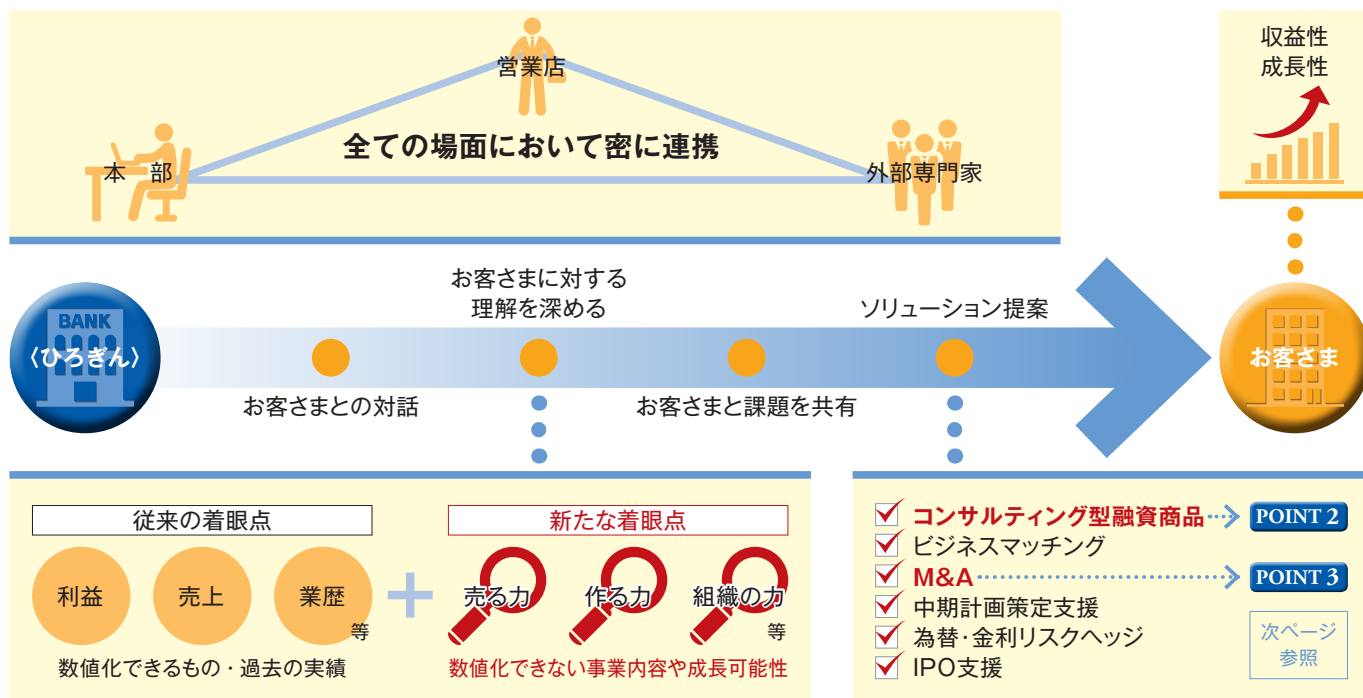
1

「事業性評価」でお客さまのニーズを把握

当行の強みである「事業性評価」を通じて、お客さまの経営課題を共有するなか、ご融資や事業承継、中期計画策定支援など課題解決に向けたコンサルティングにつなげています。

お客さまとの対話を通じて「強み」「課題」を適切に理解することから始まり、**そこから顕在化した経営課題を共有し、課題解決のお手伝いをするところまでを「事業性評価」と位置づけています。**

課題解決に向けては、当行の専門部署だけでなく外部専門機関等の活用も含めお客さまと一緒に取り組んでまいります。



POINT

〈ひろぎん〉はここが違う！

2

多様化するお客さまニーズに幅広く対応

お客さまの課題解決につながり、経営にプラスとなる、サポートと融資をパッケージ化した**コンサルティング型融資商品**を取りそろえています。

〈ひろぎん〉

健康経営評価融資制度



ご融資と健康経営への取組内容の評価をパッケージ化し、健康経営へ取組む企業を応援する商品です。生産性の向上や「従業員を大切にしている企業」として社内外へのイメージアップ効果も期待でき、健康経営への積極的な取組みをサポートします。

〈ひろぎん〉

防災・BCP対応支援ローン



ご融資と防災BCP対応状況の無料診断やBCP策定支援等の支援メニューをパッケージ化し、防災対策・BCP（事業継続計画）策定の取組みを促進・支援する商品です。危機発生時にも生き抜く強い企業となるための取組みをサポートします。

〈ひろぎん〉

サイバーセキュリティ対策支援ローン



ご融資とサイバーセキュリティ対応状況の無料診断や対策支援メニューをパッケージ化した商品です。ご融資には賠償費用を補償する保険もセットしており、サイバーセキュリティに対する取組みをサポートします。

〈ひろぎん〉

事業承継サポートローン



事業承継計画の策定支援から必要資金のご融資までをパッケージ化した商品です。事業承継に係る様々な問題やニーズを的確にとらえ、総合的な見地からスムーズな事業承継をサポートします。

〈ひろぎん〉

営業継続費用保険付ローン



ご融資に災害等（地震・噴火・津波を除く）により被災した場合に生じる事務所移転費用や商品の臨時仕入費用等、営業を継続するために必要となった費用を補償する保険がセットされた商品です。BCP対応として効果の高いリスク対策商品です。

POINT

〈ひろぎん〉はここが違う！

3

長年の経験に基づいた「プロ人財」によるM&A支援

社会問題化する中小企業の後継者問題に対し、**豊富な経験と人財を活かしたM&A支援業務を積極的に展開**しています。

200件を超える過去の成約実績に基づく経験と、地方銀行9行^(※)で結ぶ「地域再生・活性化ネットワーク」や外部提携企業とのネットワークを活用しながら、お客さまに最適なサポートをご提案しています。

(※) 地方銀行9行

北海道銀行、七十七銀行、千葉銀行、八十二銀行、静岡銀行、京都銀行、伊予銀行、福岡銀行、広島銀行

Focus!

ディールオブザイヤー受賞!

中小企業M&A仲介における業界最大手の日本M&Aセンター様より、2017年度のディールオブザイヤー（西日本）を受賞しました。今回の受賞は3回目であり、昨年度の優良な成約事例として評価をいただきました。



ASSET MAN

《ひろぎん》 × 《ひろぎん証券》



《ひろぎん》と《ひろぎん証券》が連携を一層強化し、《ひろぎんグループ》として、資産形成・資産運用のご相談から、相続・事業承継等の専門的なコンサルティングまで、お客さまの様々なニーズに幅広くお応えします。

POINT

1

これは助かる！

共同店舗拡大！

運用相談は《ひろぎんグループ》へ

広島銀行では、多様化するお客さまのニーズにお応えしていくために、ひろぎん証券との共同店舗の拡大を行っています。(2018年12月時点で14カ店)
株式や、債券などのご相談についても、ワンストップでお応えします。



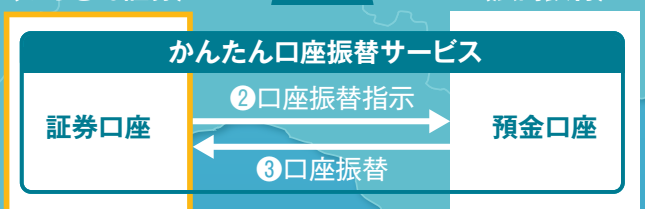
■ かんたん口座振替サービス

～広島銀行預金口座からひろぎん証券への
投資資金の振替が簡単になりました～

投資信託や株式などのご購入資金を、広島銀行の口座からひろぎん証券の口座に振込む際に、電話やひろぎん証券窓口で指示するだけで資金移動ができる、手数料が不要な便利なサービスです。

※あらかじめ、事前のお申込みが必要となります。

①口座振替指示



AGEMENT

POINT

これは助かる！

2

相続のご相談は〈ひろぎん〉で解決

円滑な相続・資産承継を実現するために、検討しなければならないことは多く、お客さまのご希望をお一人で実現するには多大な負担が伴います。〈ひろぎん〉では**相続に関する様々なお悩みにお応えする商品・サービス**を取り揃えています。

相続対策の
必要性



親世代・子世代がそれぞれに必要なと思う相続対策は？

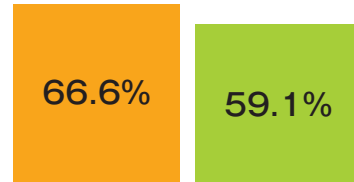
(出所) 一般社団法人信託協会「相続・贈与・投資に関する意識調査」

■ 親世代 ■ 子世代

遺言書の作成



計画的な生前贈与



広島銀行本体での 遺言信託の取扱い

(2018年4月～)

ニーズ把握 ■ 事前相談
■ 相続コンサルティング



(被相続人)

相続に係る様々なご相談にお応えします!!

NEW 遺言信託
引受け ■ 遺言書作成

NEW 相続発生 ■ 遺言書開示
■ 遺言執行者就職



(相続人)

相続財産の二次相続対策を
ご一緒に考えます!!

NEW 遺言執行 ■ 相続人確定
■ 財産目録作成
■ 財産の収集・交付

暦年贈与信託 「〈ひろぎん〉想いつづく信託」



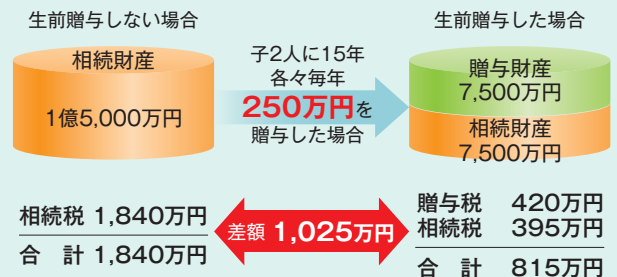
1 信託契約の締結



2 金銭の信託

3 贈与金の入金

例えば 父・子2人(20歳以上)が生前贈与した場合…



広島銀行各支店およびひろぎん証券の窓口
(営業統括部コンサルティング営業室)へ
ご相談ください!!

株主さま向けインフォメーション

〈ひろぎん〉株主優待制度について

株主優待制度の対象となる株主さまについて

対象株主特定の基準日	毎年3月31日（以下、基準日）
対象となる株主さま	基準日時点の当行株主名簿に記録された100株以上をお持ちの株主さま
取扱期間	基準日の属する年の7月上旬～翌年の6月下旬

株主優待制度の内容

- ・対象となる株主さまには優待券を送付いたします。
- ・優待券1枚につき以下の4つのコースの中から、おひとつご選択いただけます。

コース名	コースの概要
①定期預金コース	各お取引にかかる手数料累計額（税抜）の20%をキャッシュバックいたします。 （キャッシュバックの上限 2万円）
②投資信託コース	
③相続関連サービスコース	
④ひろぎん証券関連取引コース	

※「〈ひろぎん〉株主優待制度のご案内」は、店頭およびホームページにご用意しております。詳しくは、窓口にてお問い合わせください。

※各商品・サービスに係るご注意事項をお確かめのうえ、ご利用ください。

※株主優待制度は、経営環境の変化、その他要因により制度の廃止を含む優待制度そのものの見直し、または内容変更の可能性があることにご留意ください。

〈ひろぎん〉株主優待制度の対象となる株主さまに対し、公益財団法人ひろしま美術館の招待券を贈呈しております。

公益財団法人ひろしま美術館

概要

ひろしま美術館は、創業100周年を迎えた広島銀行が、地域とともに歩んだ歴史の記念事業として、1978年11月に設立したものです。1945年8月6日の原爆により廃墟と化した広島の人々の心のやすらぎの場となることを願い、“愛とやすらぎのために”をテーマに、香り高い美の殿堂として誕生しました。今日の広島の礎となられた原爆犠牲者の方々への鎮魂の祈りと平和への願いがこめられています。

所蔵品

ドガ・モネ・ルノワール・ゴッホ・ピカソなど、19世紀半ばのロマン派からエコール・ド・パリまでのフランス印象派を中心とするヨーロッパ近代美術作品や、日本画を含む明治以降の日本近代美術作品、合わせて約300点を所蔵しています。本館では所蔵作品の中から約80点を通年展示しています。

● 所在地	〒730-0011 広島市中区基町3-2（中央公園内）	● 開館時間	9:00～17:00（入館は閉館の30分前まで） ※特別展会期中の金曜日は原則19:00まで開館
● TEL	082-223-2530	● 休館日	特別展開催時を除く月曜日（祝日の場合は翌平日）、 及び年末年始（12月29日～1月2日） ※展示替え等のため、臨時休館日を設定する場合があります。
● ホームページ	http://www.hiroshima-museum.jp		

株式に関する手続きについて

証券コード 8379

株式事務のご案内

決算日	毎年3月31日	株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
定時株主総会	毎事業年度終了後3か月以内に開催いたします	各種お問い合わせ先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777（通話料無料）
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日	各種お手続きについて	住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、以下のとおりとなります。 ● 証券会社等の口座に記録された株式 お取引の証券会社等にお問い合わせください。 ● 特別口座（三菱UFJ信託銀行の口座）に 記録された株式 上記の三菱UFJ信託銀行にお問い合わせ ください。 ※未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行 本支店でお支払いいたします。
基準日	定時株主総会 3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告する 一定の日		
単元株式数	100株		
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.hirogin.co.jp/ir/financial/f_index.html （やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、中国新聞および日本経済新聞に掲載する方法により行います。）		

創業140周年記念配当について

当行は、2018年11月29日に創業140周年を迎えました。株主の皆さまの日頃のご支援にお応えするため、2019年3月期（2018年4月1日～2019年3月31日）の中間配当金および期末配当金について、それぞれ1株当たり1円、年間2円の記念配当を実施することといたしました。これにより、2019年3月期の1株当たりの配当金は、配当目安テーブルに照らした安定配当12円および業績連動配当6円に、記念配当2円を加えた年間配当金20円となる予定です。

	1株当たり年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
当期実績 （うち記念配当）	10.00 （1.00）		20.00 （2.00）
期末予想 （うち記念配当）		10.00 （1.00）	
前期実績 （2018年3月期）	4.50	9.00	—

※ 2017年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施したため、2018年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。

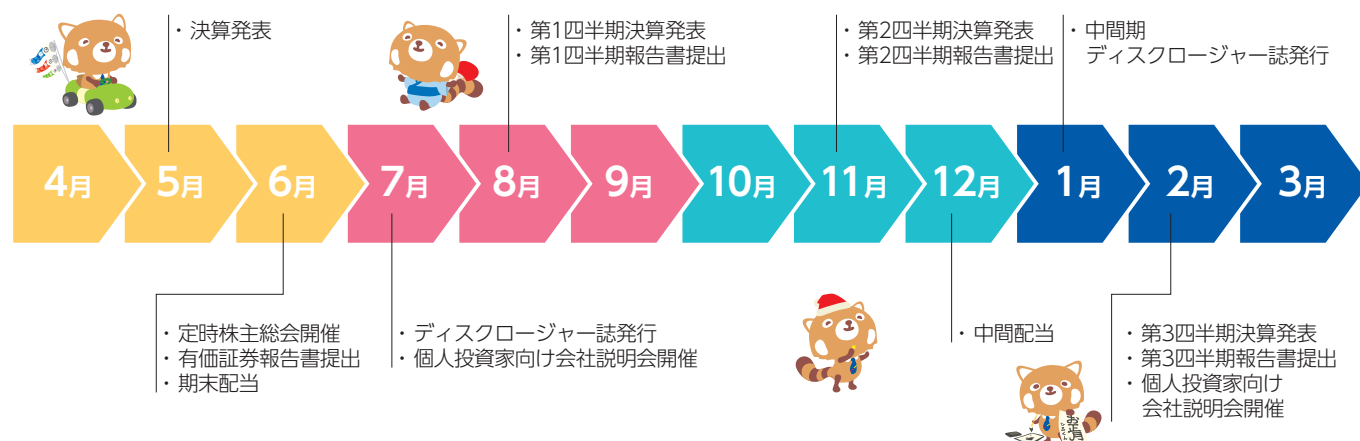
※ 期末配当金につきましては決算に関する取締役会を経て2019年6月開催予定の定時株主総会に付議のうえ、正式に決定する予定です。

（ご参考）配当目安テーブル

親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり配当金額			連結 配当性向
	① 安定配当	② 業績連動配当	①+②	
330億円超	12円	12円	24円	～22.7%未満
300億円超～330億円以下	12円	10円	22円	20.8%以上～22.9%未満
270億円超～300億円以下	12円	8円	20円	20.8%以上～23.2%未満
240億円超～270億円以下	12円	6円	18円	20.8%以上～23.4%未満
210億円超～240億円以下	12円	4円	16円	20.8%以上～23.8%未満
180億円超～210億円以下	12円	2円	14円	20.8%以上～24.3%未満
～180億円以下	12円	0円	12円	20.8%以上～

※ 本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想と異なる場合があります。

IRカレンダー



2018年度中間期決算について

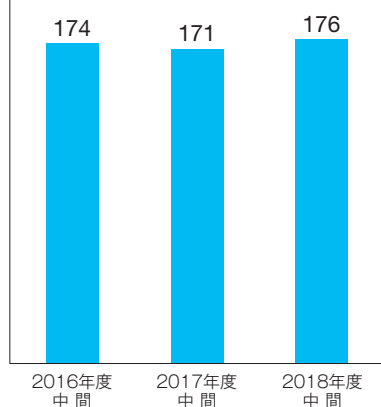
損益の状況

コア業務純益

176億円

(前年同期比 +5億円)

(単位: 億円)

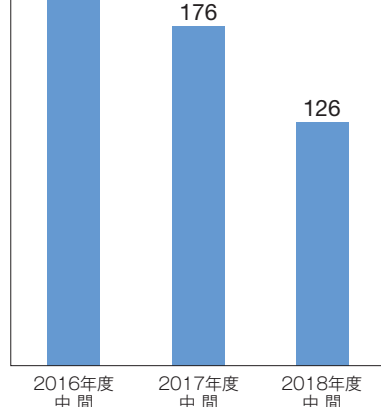


中間純利益

126億円

(前年同期比 △50億円)

(単位: 億円)

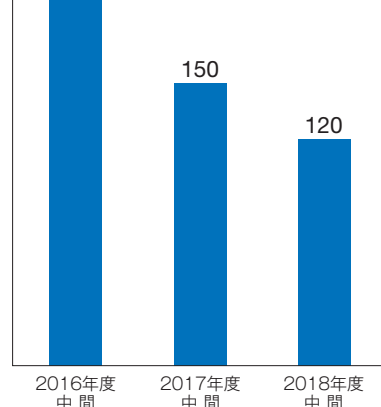


親会社株主に帰属する中間純利益

120億円

(前年同期比 △30億円)

(単位: 億円)



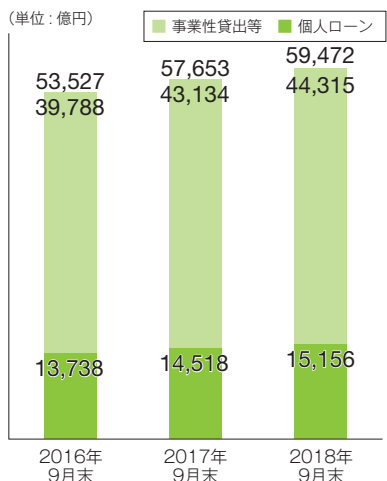
貸出金の状況

貸出金残高

59,472億円

(2017年9月末比 +1,819億円)

(単位: 億円)

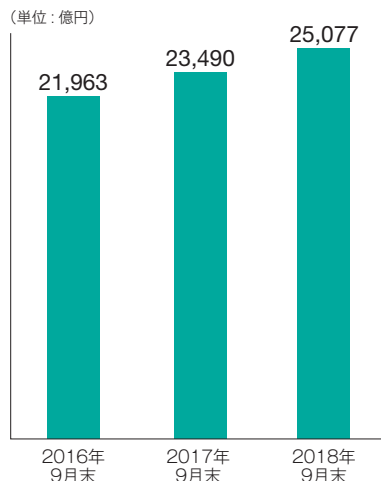


中小企業向け貸出金残高

25,077億円

(2017年9月末比 +1,587億円)

(単位: 億円)

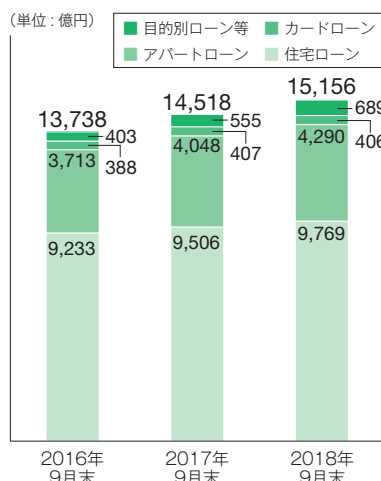


個人ローン残高

15,156億円

(2017年9月末比 +638億円)

(単位: 億円)

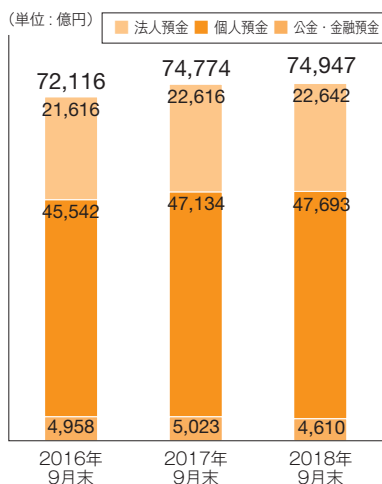


預金等の状況

預金等残高

74,947 億円

(2017年9月末比 +173億円)

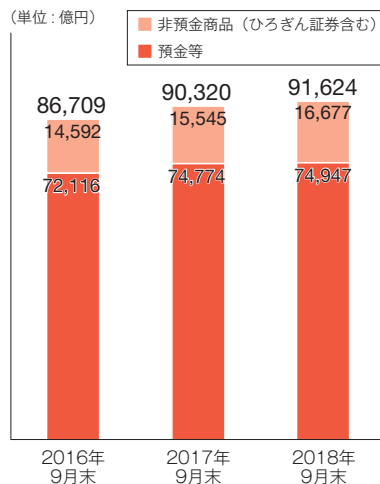


※ 預金等は、譲渡性預金を含んでいます。

総預り資産残高 (ひろぎん証券含む)

91,624 億円

(2017年9月末比 +1,304億円)



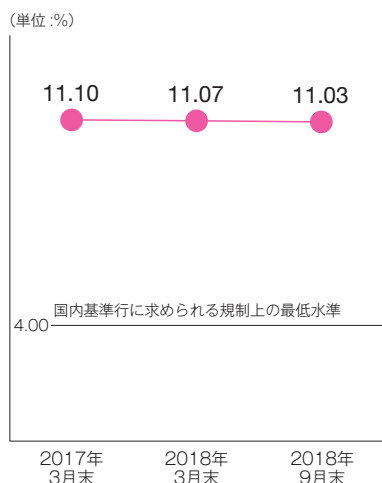
※ ひろぎん証券の非預金商品残高は時価ベースです。

自己資本比率の状況

連結自己資本比率

11.03%

(2018年3月末比 △0.04ポイント)

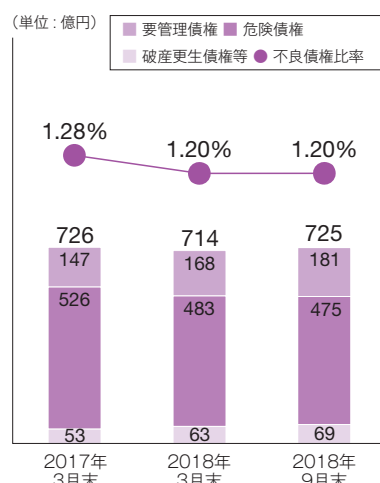


金融再生法開示債権額の状況

不良債権比率

1.20%

(2018年3月末比 ±0ポイント)



※ 金融再生法開示債権額は、単位未満を四捨五入して表示しています。

用語解説

コア業務純益

一般企業の「営業利益」に近い「業務純益」から特殊要因で変動する「一般貸倒引当金繰入額」と「国債等債券関係損益」の影響を除いたものであり、より実質的な銀行本来の業務による収益力を表しております。

「コア業務純益」＝「業務純益」＋「一般貸倒引当金繰入額」－「国債等債券関係損益」

自己資本比率

銀行が保有する資産に対する自己資本の割合で、経営の健全性・安全性を表す重要な指標です。国内基準対象行には4%以上であることが義務づけられています。

不良債権比率

金融再生法に基づく「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」の合計額の、銀行の与信額全体（「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」に「正常債権」を加えたもの）に占める割合として表されます。



球団史上初!

球団史上初のセ・リーグ3連覇を達成した我々が広島東洋カープ。

《ひろぎん》も仮本店の大きな壁に懸垂幕を飾って優勝をお祝いました。

残念ながら日本一の夢は叶いませんでしたが、豪雨で被災された方々にとっても大きな励みになったカープの活躍に大変感謝しています。

今年こそは日本一!

祝 セ・リーグ 3 連覇



全行で応援!!

地元プロスポーツの一つである広島東洋カープを当行は全力で応援しています。毎年恒例行事の当行スポンサード・ゲーム「Cap 応援宣言! Hiroshima's Dream ゲーム」では1-0で東京ヤクルトスワローズに勝利しました。スポンサード・ゲームには地元の小学生を招待し、地域の子ども達と感動を共有することができました。

リーグ優勝までのマジックが点灯した翌日の8月16日には仮本店壁面に懸垂幕を掲げ、カウントダウンを開始。ワクワクしながらスタジアムへ応援に向かうファンの皆さんと一緒にリーグ3連覇を祈り、9月26日に見事、優勝を決めました。

リーグ優勝後は恒例となった「ちょうちん行列」で練り歩き、地域一体でお祝いし、商店街が盛り上がるイベントとなりました。また、営業店ではリーグ優勝を振り返るロビー展を開催。選手の活躍のパネルを展示し、地元の皆さまを勇気づけるイベントを開催しました。日本一の楽しみは持ち越しとなりましたが、これからも当行は広島東洋カープを応援してまいります!



間違い探しクイズ

さて、この写真はどこが違うでしょうか

